

よくあるご質問にお答えします。



公務員か民間企業で悩んでいます。

ほとんどの先輩が、公務員講座を始めるときは民間企業の就職も視野に入れていますが、ただ、公務員試験の勉強量は膨大でとても時間が必要です。そのため、1%でも公務員に視野がある場合は受講することをおすすめします。公務員試験対策で学んだことが民間企業の就職活動に役立つこともあり無駄なことはありません。あとで公務員対策を始めようと思っても挽回するのは難しいので少しでも早い対策することをおすすめします。



アルバイトや部活動、大学講義で全ての「公務員講座」の講義に出られそうにもありません。

ご安心ください。講義をどうしても受講出来なくても受講生専用のシステム上で、講義のストリーミング配信を行っています。ご自身のパソコン・スマートフォンから、いつでも何度でも繰り返し見ることが出来ますので、欠席時だけではなく復習などでも安心して受講することができます。



独学での対策は可能でしょうか？

筆記試験対策、2次試験対策ともに、独学だけでは難しいかもしれません。なかには独学で合格される方もいらっしゃいますが、モチベーション維持や情報収集面でなにかと苦労があるようです。その点において、講師や事務局からの情報提供、2次試験対策などで多くの方に評価を得ている、学内の大学生協講座は非常におすすめです。同じ目標に向かって頑張る仲間がいつも周りにいることが何より刺激になりますし、長崎大学生に特化したカリキュラムとサポートのため、効率よく対策することが出来ます。



受講するコース選択に迷います。どうしたらいいでしょうか。

生協では、4種類のコースをご用意していますが、併願できる職種が多く、選択肢を広げることを考えると、受験の幅が広い行政職コースでの受講をおすすめします。受験途中でのコース変更は可能ですが、行政コースでは対策に時間を要する主要な専門科目から学習していきますので、行政から教養へのコース変更は容易ですが、教養から行政へのコース変更は、学習目での負担が重くなります。



法律や経済の知識がなく、講義についていけるか不安です。

公務員採用試験は、法律や経済に関わる科目が多いことは事実です。だからといって、初学者が不利になることはありませんのでご安心ください。本講座では、どの科目も初学者ということを前提に内容を構成しています。講義を毎回きちんと視聴し、しっかりと復習をすれば、法律や経済に関わる科目にも十分対応できるようになります。過去合格した先輩方も知識が0から合格しています。



今2年生です。3年生になってから勉強を始めれば間に合いますか？

合格された方のほとんどは1年前から学習をスタートしています。学習期間は長ければ長いほどよい結果が出るわけではありません。しかし、3年生以降が忙しく、公務員試験の勉強に時間をあまりかけられないことがあらかじめ分かっている、勉強が追い付くか心配な場合は、2年生コースから受講することをおすすめします。また、2年生から対策することで早くから仕事を知ることができ、進路選択を早くから考えることができます。